

(2) 障害福祉施設

ア 施設概要

障害者総合支援法に基づき、18歳以上の障がい（身体障がい・知的障がい・精神障がい）のある方に、入浴や食事等の介護や洗濯等の家事、生活相談、創作的活動、野菜作り等の場・機会を提供するため「障害者支援施設皆瀬更生園」を設置しています。また、皆瀬更生園利用者の就労体験のために「皆瀬更生園就労体験施設（小安湯番所）」を設置しています。

なお、市内には民間等が経営する障害者支援施設が2箇所（やまぼと園：稲川地域、愛光園：雄勝地域）、就労継続支援B型の施設が9箇所設置されています。

施設No.	施設名称	所在地	地区	所管課
障1	障害者支援施設皆瀬更生園	皆瀬字上小保内6	皆瀬	福祉課
障2	皆瀬更生園就労体験施設（小安湯番所）	皆瀬字鳥谷	皆瀬	

イ 現状と課題

施設No.	施設名称	建築年	法定耐用年数	経過年数	延床面積(m ²)	運営形態	職員数	支出(千円)	収入(千円)	入所者／定員
障1	障害者支援施設皆瀬更生園	S56	50	38	3,037	直営管理	正26,再3,非15,臨4	317,093	242,246	79/80
障2	皆瀬更生園就労体験施設（小安湯番所）	H15	22	15	312		—	395	344	—

障1 障害者支援施設皆瀬更生園

平成31年4月に湯沢雄勝広域市町村圏組合から湯沢市に移管された施設で、鉄筋コンクリート造平屋建て、付属施設を含む延床面積3,037m²。昭和56年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から38年が経過し老朽化が進んでいることから、平成29年度から令和4年度にかけて大規模改修を行っています。

施設は、3人部屋が16室、2人部屋が16室のほか、会議室、医務室、食堂、厨房、浴室、洗濯室、乾燥室、支援員室、体育館等で構成し、入所者79人（定員80人）が日々の生活を送っています。自活訓練棟は、生活実習のための訓練などとして使用されています。

施設の管理運営は市直営で行い、人件費を含む管理運営費は317,093千円で、障害福祉サービス費や入所者の利用料など242,246千円の収入があります。

障2 皆瀬更生園就労体験施設（小安湯番所）

皆瀬更生園利用者の就労体験及び地域生活体験のために設置したもので、木造平屋建て、延床面積312m²。平成15年に新耐震基準で建設し、建築から15年経過しています。

温泉の引湯の不具合により温泉施設として利用できなくなったことや、利用者の高齢化により就労体験者が減少したことにより、平成23年から休止状態となっています。なお、平成29年に就労継続支援B型事業所（定員20名）を廃止しています。

施設の管理運営は市直営で行い、管理運営費は395千円で、民間事業者の有償で貸与するなど、344千円の収入があります。

ウ 今後の方針とスケジュール

公共施設等総合管理計画の今後の方向性に基づき、「施設の安全性」、「施設の必要性」、「施設の有効性」、「管理運営の効率性」の視点から検証し、分析・評価を行いました。また、分析・評価を踏まえて、施設の対応方針を定めました。これらの内容は次のとおりです。（分析・評価結果は資料編を参照）。

【基本的な考え方】

- 皆瀬更生園は、障がい者支援にかかる市の役割の明確化と適正規模への転換を図り、必要な改修を加えたうえで民間事業者に譲渡します。

【個別施設ごとの対応方針】

障 1 障害者支援施設皆瀬更生園

- 身体・精神・知的障がい者の支援施設として必要なものの、障害者総合支援法に基づく入所施設として民間福祉法人などが事業者としての指定を受け、自ら事業収入を確保して経営できることから、市の役割の明確化と効率的な経営規模への転換を図り、民間事業者への経営譲渡を進めます。
- 昭和56年に旧耐震基準で建設された建物で、平成4年にB棟を増設後、平成12年に市が自活訓練棟を設置しました。令和4年度の完了を目指し大規模改修を実施していることから、経営譲渡にあわせ、施設についても国の財産処分の規定に基づき譲渡を進めます。
- 管理運営については、当面は現行を維持します。

障 2 皆瀬更生園就労体験施設（小安湯番所）

- 引湯の不具合及び就労体験者の減少により平成23年から休止状態にあり、就労継続支援B型事業についても、市内には民間の事業所が9箇所あり、市が関与する必要性は低いことから廃止します。

【年度別スケジュール】

項目	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 ~ 2030年度 (R7) (R12)
障害者支援施設 皆瀬更生園	改修工事					
	譲渡の協議				協議結果に基づく対応	
皆瀬更生園就労体験 施設（小安湯番所）	● 廃止					

エ 概算事業費と効果額

単位：千円

施設 No.	施設名称	今後の 方向性		更新費用の試算（40年間：令和2～41年度）						維持管理費	
				現状維持した場合			本計画を実施した場合			単年度の比較	
		建物	長寿 命化	大規模改修	建替	合計	長寿命化等 大規模改修	建替	合計	現状維持	計画実施
障1	障害者支援施設皆瀬更生園	譲渡		0	1,093,405	1,093,405	0	0	0	317,093	0
障2	皆瀬更生園就労体験施設 (小安湯番所)	廃止		62,350	0	62,350	0	0	0	395	0
概算事業費（合計）				62,350	1,093,405	① 1,155,755	0	0	② 0	③ 317,488	④ 0

更新費用の試算比較 ②－①	単年度の維持管理費の比較 ④－③
△ 1,155,755 千円	△ 317,488 千円

※ 更新費用は、本計画策定年度の令和2年度から起算して40年間に必要となる大規模改修費用及び建替費用の試算額です。

大規模改修費用：20万円／㎡、更新（建替）費用：36万円／㎡（総務省が提供する単価）

※ 維持管理費は、直近（平成30年度）の施設維持管理に係る年間の支出額です。

※ 端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。